

項目の完了による利用(アクセス)制限

eALPSでは、完了トラッキングと項目の利用(アクセス)制限を組み合わせることにより、学生が、1つの項目(活動)を完了すると、次の項目(活動)を利用できる。という設定をすることができます。

ここでは
「第1-2回 授業資料」を閲覧した学生のみ
「第1-2回 まとめの課題」に課題提出できる
という制限を設定します

トピック1

- 第 1-2 回 授業資料 → 1. 活動完了を設定
- 第 1-2 回 まとめの課題 → 2. アクセス制限を設定

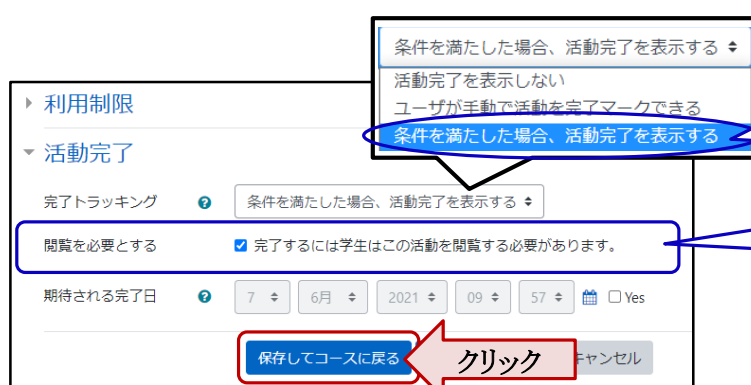
1. 完了トラッキング(活動完了の条件)を設定する (この場合、「第1-2回 授業資料」に設定)

- ① [編集モードの開始] → 編集 ▶ [設定を編集する]
※ 完了トラッキングを設定したい項目の横にある [編集] から選択



【トップページ画面】

- ② 「ファイル」編集画面：活動完了 ▶ 完了トラッキング(活動完了の条件)を設定
→ [保存してコースに戻る]



【ファイル編集画面】

“条件を満たした場合、
活動完了を表示する”
を選択

「閲覧を必要とする」に
“✓”を入力



【トップページ画面】

「第1-2回 授業資料」に
活動完了マークが付くための
チェックボックスが
表示されます

2. 利用(アクセス)制限を設定する (この場合、「第1-2回 まとめの課題」に設定)

① [編集モードの開始] → 編集 ▶ [設定を編集する]

※ 利用(アクセス制限)を設定したい項目の横にある [編集] から選択

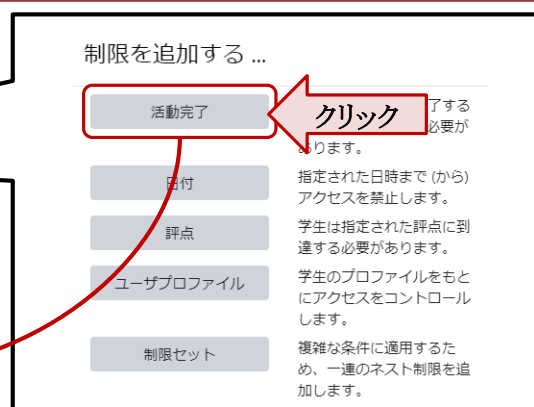


【トップページ画面】

② 「課題」編集画面：利用制限 ▶ アクセス制限 [制限を追加する] → [活動完了] → 「活動完了による利用条件」を設定 → [保存してコースに戻る]



【課題編集画面】



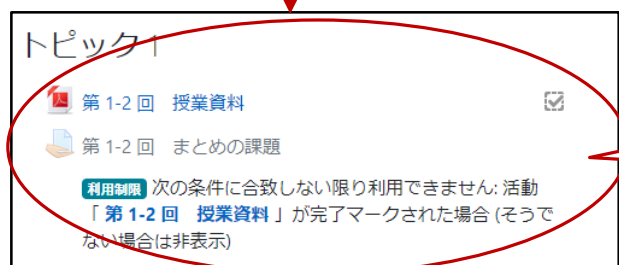
【課題編集画面】

[活動完了] に
この課題にアクセスできる
利用条件を設定します

ここでは
“第1-2回 授業資料”
“完了マークされる必要あり”
を選択

利用条件を満たす前に
学生に項目名を非表示にするか
グレーで表示するかを選択します
(次ページ参照)

👁️ : 項目名をグレーで表示
👁️🚫 : 項目名を非表示



【トップページ画面】

「第1-2回 まとめの課題」に
「第1-2回 授業資料」による
利用(アクセス)制限が追加されました

学生から見た画面

利用条件に合致しない場合
“項目名をグレーで表示する”
としたとき

利用条件に合致しない場合
“項目名を非表示にする”
としたとき

「第1-2回 授業資料」 閲覧前

トピック1



第1-2回 授業資料



第1-2回 まとめの課題

利用制限 次の条件に合致しない限り利用できません: 活動
「第1-2回 授業資料」が完了マークされた場合

利用条件に合致するまで
項目名はグレーで表示され
学生は利用できません
学生が利用できる条件も
併せて表示されます

トピック1



第1-2回 授業資料



トピック2

利用条件に合致するまで
項目名は
学生に表示されません
学生が利用できる条件も
表示されません

「第1-2回 授業資料」 閲覧後

トピック1



第1-2回 授業資料



第1-2回 まとめの課題

「第1-2回 授業資料」を閲覧する
(活動を完了する)と
項目名横のチェックボックスに“✓”が付く
(利用条件を満たす)
「第1-2回 まとめの課題」を
利用できます

トピック1



第1-2回 授業資料



第1-2回 まとめの課題